



三重県下に広がる“どんぐりの輪”

TSUNAGUどんぐりプロジェクト、亀山市で800本を植樹

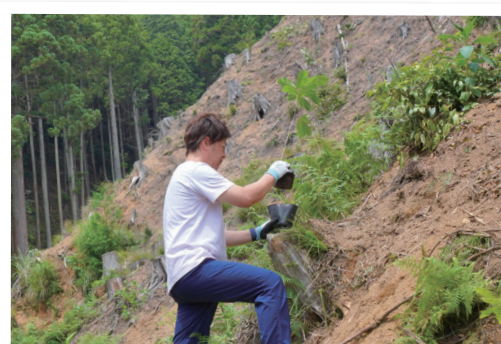
名張から始まった「TSUNAGU(つなぐ)どんぐりプロジェクト」が、いま三重県下に広がりつつあります。今回、亀山市の山林に800本のクヌギを植樹し、レインボークラブのメンバーが育てた苗が新たな森づくりの一步を刻みました。どんぐりの採取から育苗、植樹へとつながるこの取り組みは、環境保全と福祉を両立し、地域の未来を育む力となっています。

名張育成会レインボークラブが中心となり、自立を支援する就労訓練として2022年に始まった「TSUNAGU(つなぐ)どんぐりプロジェクト」。名張市内外にあるクヌギの木の所有者から許可をいただき、そのどんぐりをメンバーが丁寧に集めました。そして水やりや管理を続け、これまでに約2,000本を育苗。不登校やひきこもりなどから社会復帰を目指して活動するメンバーは、福祉の枠を越え、森林環境改善という地域貢献に直接関わることで、社会とつながり、自信を取り戻す大切な歩みとなっています。



今回新たな広がりを見せたのが、亀山市・鈴鹿峠にほど近い山林での植樹です。このプロジェクトに関心を持った三重県林業研究グループ連絡協議会会長・大萱宗靖(おおがやむねやす)さんが、ご自身が所有する約4,000㎡の山林を提供。杉を伐採した跡地に鹿の食害を防ぐネットを張り巡らせるなど、事前準備を整えて迎えてくださいました。

何回かに分けて苗をお届けし、6月下旬レインボークラブのメンバーが直接届けに伺うと、すでに100本が広い斜面にしっかり植えられており、「自分たちの苗がこの広い山に植わっている…!」と感動の声が上がりました。今回の植樹は800本、三重の山に新たな広葉樹の未来が託されました。



大萱(おおがや)さんは「林業家として何ができるかを考えた時、環境問題はもちろん社会貢献としてTSUNAGU(つなぐ)どんぐりとの連携は、子どもたちの未来や地域発展の一助になるはず」と語った上で、公園や学校などにもこの植樹が広がればとプロジェクトに期待を寄せていました。

「いつか自分たちの苗で三重の豊かな山を創りたい」約4年の地道な取り組みが確かな形となり、今回の植樹は10年後に生い茂った森へと生まれ変わる予定です。この活動がさらに広がりを持ち、環境にも人にも優しい地域になることを願っています。(取材:広報委員会)



名張育成会の活動、ひとつずつ！

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から
選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート 検 索

ワークプレイス葉

「葉のアーティストたち展 vol.10」～富所真一展～



ワークプレイス葉では、アーティストを6月～8月と月替わりで紹介する「葉のアーティストたち展vol.10」を開催中。その第一弾として「富所真一展」を行いました。

ギャラリー正面には富所さんの制作風景を再現した自席を展示。色彩豊かな作品アルバムに来場者からは

「元気がもらえた」との声が寄せられました。また会期中にはFMなばりの生放送にも出演し、仲間の応援を受けながら個展をしっかりと紹介。併設しているショップでは缶バッジやキーホルダー、今治タオルのハンカチなど富所さんグッズが人気を集めました。7月に開催した「浅井幸男 展」と併せて多くの方にご来場いただき、個展は大成功となりました。

※8月17日(月)～31日(月)「河本晃司 展」を開催します。受賞歴も多い個性豊かな作品をぜひ直接ご覧ください。

施設入所支援〈成峯〉

来て見て触って！訪問販売！



成峯では、商店のご厚意による「衣類の訪問販売」を定期的に行っています。ネット通販が普及する中、実際に「見て・触れて・選ぶ」体験は利用者にとって貴重な機会です。

開店と同時に店内を回る方、職員と一緒にじっくり選ぶ方など、皆さん思い思いに買い物を楽しみました。好みのボタンシャツを見つけ、最高の笑顔で「これにします！」と伝える場面も。サイズ感や素材を確かめながら迷う時間も服選びの醍醐味です。店員さん・職員・利用者の間に自然と生まれる会話から、普段は見られない表情や好み分かる温かいイベントとなりました。

次回の開店もお楽しみに。

通所活動支援〈ききょうの家〉

音楽教室の日♪



ききょうの家では主に知的障害、身体障害のある利用者さんの日中活動の場所として日々にごやかに開所していますが、今回は「音楽教室」の様子をお届けします♪

音を楽しみ、楽器にふれ、音楽を身近に感じていただく事を目的に西棟、東棟それぞれ2か月に1回先生に来ていただき、音楽教室を実施しています。

教室ではそれぞれの四季に合った音楽を楽しみます♪5月は「こいのぼり」6月は「かわずの夜回り」など。もちろん楽器も使います。エレクトーンやタンバリン、初めて見る楽器でも、みんなで鳴らして歌えば音楽になります♪

今頃は、夏真っ盛り。何を歌うのか楽しみです♪

今月紹介した記事はすべて、「MiRAiレポートブログ」に詳しく掲載しています。ぜひご覧ください。

ブログはコチラ▶



(表面より)

地域の支えをいただきながら、活動をつなげてまいります。

どんぐりによる里山の再生が、将来にわたる自然共存の仕組みとして地域貢献に繋がり、働きたい方の自立を支援する就労訓練としても、自然に関わる中で働く喜びを育み社会との共存に繋がる。そのように考え、様々な人や夢を繋いで次世代に役立つよう、「名張育成会TSUNAGU(つなぐ)どんぐりプロジェクト」と名付けて取り組んでいます。

どんぐりの収集にはクヌギ所有者の快いご協力をいただき、今回、山主さんである大萱宗靖様より三重県亀山市の山林をご提供いただいたことで、新たな森づくりの一步を刻みました。こうした地域の支えをいただきながら、活動をつなげてまいります。

(※1)美旗春日の森:「森林づくり三重」所属環境保護団体、(※2)名張市内外のクヌギ所有者、(※3)山名産業:ネット各種製造メーカー(本社:名張市)、(※4)林業家山本剛さんなど、(※5)名張市社会福祉協議会:就労準備



(左)山本剛さん、(右)大萱宗靖さん

虹の会では随時会員募集しています。支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか！

名張育成会後援会 虹の会 0595-65-0271